

## ココが知りたい! 原子力のクエスチョン

Q 原子力防災センターとは、どのような施設ですか？



A 富士山静岡空港に隣接する原子力防災センターは、オフサイトセンターと環境放射線監視センターが併設する原子力防災の拠点施設です。オフサイトセンターは、浜岡原子力発電所で緊急事態が発生した場合に、国、県、市町等の関係機関が集まって、連携した応急対策を講じるための施設です。約300人が活動可能で、テレビ会議システムを備えた合同対策協議会室などの様々な設備が備わっています。

一方、環境放射線監視センターは、浜岡原子力発電所周辺の環境放射線モニタリング等を行う施設です。モニタリングの結果を、この原子力だよりやホームページ等に公表しています。

原子力防災センターの建物は、福島第一原発事故の教訓を踏まえて、極力窓を少なく、壁を厚くして放射線の透過を防いだり、放射性物質除去フィルター設備で放射性物質の侵入を防いだりするなど、様々な工夫がなされています。

原子力防災センターは一般公開されています。是非、実際にご覧ください。



図1 原子力防災訓練の様子(平成29年2月)  
【静岡県オフサイトセンター】



図2 環境試料の放射能測定設備  
【静岡県環境放射線監視センター】

## 浜岡原子力発電所の運転状況

前ページまでの環境放射能の測定を行った期間中(平成29年4月~6月)、浜岡原子力発電所の1号機及び2号機は廃止措置中であり、3号機、4号機及び5号機は運転停止中でした。

なお、平成29年10月27日現在、3号機、4号機及び5号機については施設定期点検及び地震・津波・重大事故対策等を実施しています。

「原子力だより」の内容についてご質問等がありましたら、下記までお寄せください。

静岡県原子力発電所環境安全協議会事務局  
静岡県危機管理部原子力安全対策課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL.054(221)2088 FAX.054(221)3685

E-mail antai@pref.shizuoka.lg.jp

ホームページアドレス <http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/kakushitsu/antai.html>

静岡県環境放射線監視センター

〒421-0411 牧之原市坂口3520-17 TEL.0548(29)1111 FAX.0548(29)0335

ホームページアドレス <http://www.hoshasen.pref.shizuoka.jp>

Shizuoka

## 原子力だより No. 174



▲平成29年7月1日から、原子力防災センターの一般公開が開始されました。事前に予約をいただくと、説明員から施設概要について説明を受けながら、施設内を見学いただけます。  
【問い合わせ先：静岡県環境放射線監視センター (TEL 0548-29-1111)  
所在地：牧之原市坂口3520-17 公開時間：9時30分から16時30分まで】

(説明員による説明は、火曜日及び年末年始を除く毎日)

## 平成29年4月から6月の環境放射能の調査結果

静岡県原子力発電所環境安全協議会では、浜岡原子力発電所の周辺環境の安全を守るため行っている環境放射能調査の結果を、四半期ごとにとりまとめ、「原子力だより」でお知らせしています。

平成29年4月~6月の調査結果では、浜岡原子力発電所からの環境への影響は認められませんでした。

今回の調査結果では、東日本大震災に伴う東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故による人工放射性物質の影響が見られましたが、健康への影響は心配ないレベルでした。

(詳細は次ページ)

# 平成29年4月～6月の 浜岡原子力発電所周辺の環境放射能調査結果

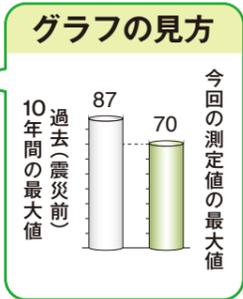
浜岡原子力発電所からの環境への影響は認められませんでした。  
東日本大震災に伴う、東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故による人工放射性物質の影響が見られましたが、健康への影響は心配ないレベルでした。

## 空間の放射線の測定

### ▶1時間当たりの放射線量(線量率)

モニタリングステーション(14か所)において空間の放射線が1時間当たりどのくらいかを連続して測定しています。平成29年4月から6月で過去(震災前)10年間の最大値を超えた地点はありませんでした。

単位：ナノグレイ/時



### ▶3か月間の放射線量(積算線量)

57か所のモニタリングポイントにおいて、空間の放射線が平成29年4月から6月の3か月間(90日換算)でどのくらいになるかを測定しました。

単位：ミリグレイ/90日



### 放射能調査に用いる単位

- グレイ (Gy) …… 放射線のエネルギーが物質に吸収された量(吸収線量)の単位
  - シーベルト (Sv) …… 吸収線量を基に人体への影響を考慮して算定した線量の単位
  - ベクレル (Bq) …… 放射能の量を表す単位
- 《参考》 ミリ (m) …… 1/1,000 千分の1  
 マイクロ (μ) …… 1/1,000,000 百万分の1  
 ナノ (n) …… 1/1,000,000,000 10億分の1

## 農産物などの放射能の測定

浮遊塵や農水産物などについて、放射能を測定しました。平成29年4月から6月の間に測定した試料の一部は、過去(震災前)10年間の最大値を上回りましたが、いずれも国の基準等を大きく下回るものでした。検出された放射能は、過去の核爆発実験などの影響によるものや、東京電力(株)福島第一原子力発電所の影響によるものと推定しました。

※測定した61試料のうち、12試料が過去(震災前)10年間の最大値を超過しました。

### ▶代表的な農産物などの放射性セシウム(放射能)の測定値の最大値



今回の「空間の放射線の測定」および「農産物などの放射能の測定」の結果から、人工放射性物質による年間被ばく量は、最大限に見積もっても**0.001ミリシーベルト未満/年**と推計されます※。この値は、公衆の年間被ばく線量限度である1ミリシーベルト/年と比べ十分に低い値です。

※推計は、「環境放射線モニタリング指針」平成20年(原子力安全委員会)などから引用  
 《参考》 食品衛生法に基づく食品の放射性物質基準値…一般食品[100ベクレル/kg]・原乳[50ベクレル/kg]・飲料水[原乳10ベクレル/l]

### 《参考》日常生活と放射線

私たちは、日常生活の身近なところで自然や人工のさまざまな放射線を受けて暮らしています。これらの放射線の量に比べて、今回推計した年間被ばく量0.001ミリシーベルト未満/年は、とても低い量であるわかります。



## ココが知りたい! 原子力のクエスチョン

## Q 科学的特性マップとは、何ですか?

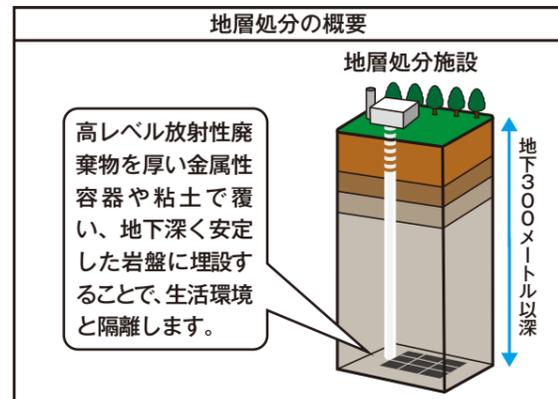
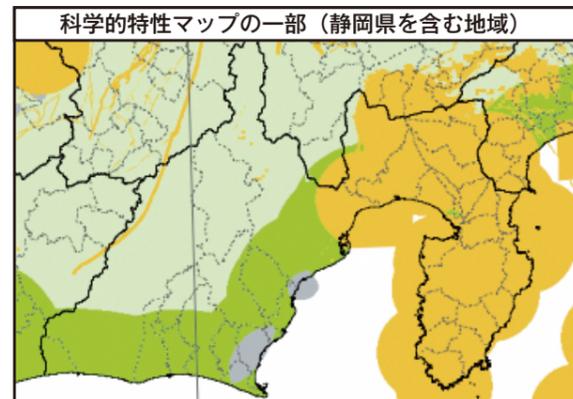


A 原子力発電の使用済燃料を処理すると、高レベル放射性廃棄物が発生します。高レベル放射性廃棄物は、地下深くの安定した岩盤に埋設して処分されます（地層処分）。

地層処分を行う場所を選ぶ際には、地質環境などの科学的特性を考慮する必要があります。これらの科学的特性が、日本全国にどのように分布しているのかを示したものが「科学的特性マップ」です。

科学的特性マップは、地層処分に好ましくない要件に該当する地域として、火山や活断層等が近くに存在する地域を **オレンジ色** で、石油等の地下資源が存在して将来掘削の可能性のある地域を **シルバー色** で示しています。これら以外の地域は **緑色** になっていますが、特に海岸からの距離が短く、輸送面で好ましい沿岸部を **濃緑色** にしています。

国は、地層処分に対する国民の関心や理解を深めるために科学的特性マップを作成しており、このマップの公表をきっかけとして、地層処分に関するきめ細かな対話活動を全国各地で積み重ねていくとしています。



## 浜岡原子力発電所の運転状況

前ページまでの環境放射能の測定を行った期間中(平成29年7月~9月)、浜岡原子力発電所の1号機及び2号機は廃止措置中であり、3号機、4号機及び5号機は運転停止中でした。

なお、平成29年12月22日現在、3号機、4号機及び5号機については施設定期点検及び地震・津波・重大事故対策等を実施しています。

「原子力だより」の内容についてご質問等がありましたら、下記までお寄せください。

静岡県原子力発電所環境安全協議会事務局  
静岡県危機管理部原子力安全対策課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL.054(221)2088 FAX.054(221)3685

E-mail [antai@pref.shizuoka.lg.jp](mailto:antai@pref.shizuoka.lg.jp)

ホームページアドレス <http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/kakushitsu/antai.html>

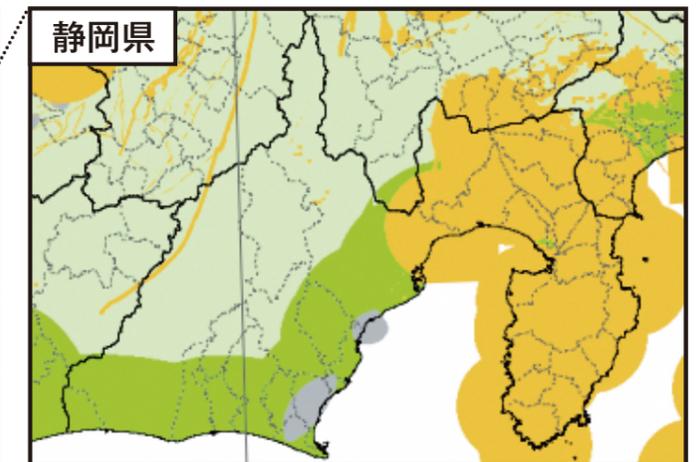
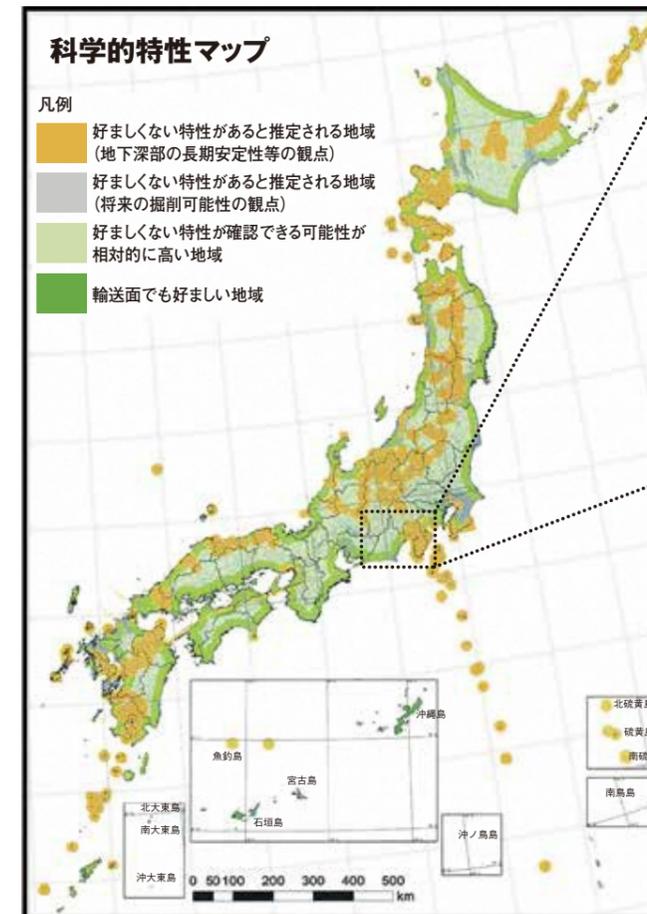
静岡県環境放射線監視センター

〒421-0411 牧之原市坂口3520-17 TEL.0548(29)1111 FAX.0548(29)0335

ホームページアドレス <http://www.hoshasen.pref.shizuoka.jp>

## Shizuoka

## 原子力だより No. 175



科学的特性マップに関する意見交換（10月24日 静岡会場）



経済産業省資源エネルギー庁ホームページ掲載「科学的特性マップ」を参考に作成

- ▲ 原子力発電から生じる高レベル放射性廃棄物の処分については、国は地層処分することを前提としています。本年7月、国は、国民や地域の理解と協力を得ていくため、地層処分に関係する地域の科学的特性を、全国地図の形で示した「科学的特性マップ※」を公表しました。これを受け、全国各地で「科学的特性マップに関する意見交換会」を開催しており、10月24日には静岡市内でも開催されました。  
※科学的特性マップの詳細については、巻末をご覧ください。

## 平成29年7月から9月の環境放射能の調査結果

静岡県原子力発電所環境安全協議会では、浜岡原子力発電所の周辺環境の安全を守るため行っている環境放射能調査の結果を、四半期ごとにとりまとめ、「原子力だより」でお知らせしています。

平成29年7月~9月の調査結果では、浜岡原子力発電所からの環境への影響は認められませんでした。

今回の調査結果では、東日本大震災に伴う東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故による人工放射性物質の影響が見られましたが、健康への影響は心配ないレベルでした。

(詳細は次ページ)

# 平成29年7月～9月の 浜岡原子力発電所周辺の環境放射能調査結果

浜岡原子力発電所からの環境への影響は認められませんでした。  
東日本大震災に伴う、東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故による人工放射性物質の影響が見られましたが、健康への影響は心配ないレベルでした。

## 空間の放射線の測定

### ▶1時間当たりの放射線量(線量率)

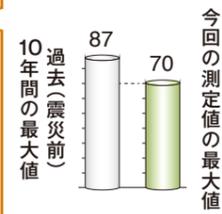
モニタリングステーション(14か所)において空間の放射線が1時間当たりどのくらいかを連続して測定しています。平成29年7月から9月で過去(震災前)10年間の最大値を超えた地点はありませんでした。

単位：ナノグレイ/時



\*白羽小学校は平成29年5月22日から測定局舎移設工事のため欠測

### グラフの見方

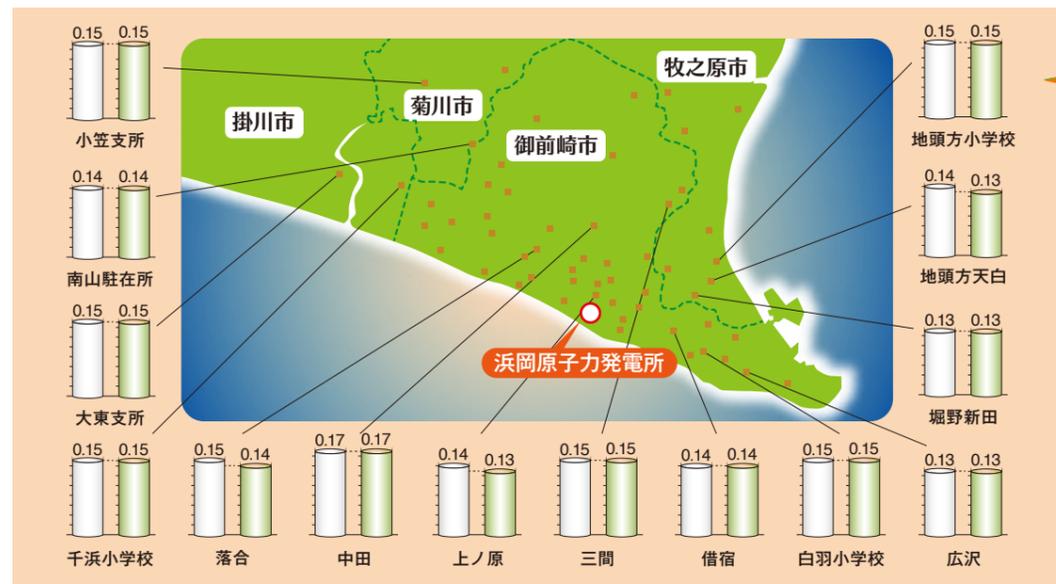


モニタリングステーション

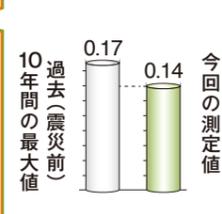
### ▶3か月間の放射線量(積算線量)

57か所のモニタリングポイントにおいて、空間の放射線が平成29年7月から9月の3か月間(90日換算)でどのくらいになるかを測定しました。

単位：ミリグレイ/90日



### グラフの見方



モニタリングポイント

### 放射能調査に用いる単位

- グレイ (Gy) …… 放射線のエネルギーが物質に吸収された量(吸収線量)の単位
- シーベルト (Sv) …… 吸収線量を基に人体への影響を考慮して算定した線量の単位
- ベクレル (Bq) …… 放射能の量を表す単位

- 《参考》ミリ (m) ……1/1,000 千分の1
- マイクロ(μ) ……1/1,000,000 百万分の1
- ナノ (n) ……1/1,000,000,000 10億分の1

## 農産物などの放射能の測定

浮遊塵や農水産物などについて、放射能を測定しました。平成29年7月から9月の間に測定した試料の一部\*は、過去(震災前)10年間の最大値を上回りましたが、いずれも国の基準等を大きく下回るものでした。検出された放射能は、過去の核爆発実験などの影響によるものや、東京電力(株)福島第一原子力発電所の影響によるものと推定しました。

\*測定した62試料のうち、4試料が過去(震災前)10年間の最大値を超えました。

### ▶代表的な農産物などの放射性セシウムの測定値の最大値



今回の「空間の放射線の測定」および「農産物などの放射能の測定」の結果から、人工放射性物質による年間被ばく量は、最大限に見積もっても**約0.02ミリシーベルト/年**と推計されます\*。この値は、公衆の年間被ばく線量限度である1ミリシーベルト/年と比べて十分に低い値です。

\*推計は、「環境放射線モニタリング指針」平成20年(原子力安全委員会)などから引用  
《参考》食品衛生法に基づく食品の放射性物質基準値…一般食品[100ベクレル/kg]・原乳[50ベクレル/kg]・飲料水[原乳10ベクレル/l]

### 《参考》日常生活と放射線

私たちは、日常生活の身近なところで自然や人工のさまざまな放射線を受けて暮らしています。これらの放射線の量に比べて、今回推計した年間被ばく量 約0.02ミリシーベルト/年は、とても低い量であるとわかります。



## ココが知りたい! 原子力のクエスチョン

## Q 原子力防災訓練とは、どんな訓練ですか?



A 静岡県は原子力発電所の事故に備え、静岡県地域防災計画に基づき、災害応急対応の習熟、関係機関の連携協力体制の強化、広域避難計画の検証等を目的に毎年原子力防災訓練を実施しており、今年は2月15日と16日に訓練を実施しました。

15日の訓練では、県や市町の担当者がオフサイトセンター等に集結し、浜岡原発4号機の事故で放射性物質が放出される原子力災害を想定して、情報伝達や状況判断の訓練を行いました。

16日には、地域住民の皆さまなど、約800名の参加を得て、バスによる避難や放射能測定といった実地の訓練を行いました。

静岡県の原子力防災訓練は、新しい取り組みや工夫を毎回取り入れて実施しています。平成29年度の訓練では、初めて避難経路所<sup>※</sup>を運営する訓練を実施しました。

静岡県や関係市町は、訓練の成果や反省を活かして、原子力防災の実効性を向上させていきます。

※ 避難してきた住民に一旦集結してもらい、次に向かう避難場所の指定等を行う場所です。



▲ 2月15・16日の原子力防災訓練の様子  
(左：オフサイトセンター運営訓練，右：避難経路所運営訓練)

## 浜岡原子力発電所の運転状況

前ページまでの環境放射能の測定を行った期間中(平成29年10月~12月)、浜岡原子力発電所の1号機及び2号機は廃止措置中であり、3号機、4号機及び5号機は運転停止中でした。

なお、平成30年3月26日現在、3号機、4号機及び5号機については施設定期点検及び地震・津波・重大事故対策等を実施しています。

「原子力だより」の内容についてご質問等がありましたら、下記までお寄せください。

静岡県原子力発電所環境安全協議会事務局

静岡県危機管理部原子力安全対策課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL.054(221)2088 FAX.054(221)3685

E-mail antai@pref.shizuoka.lg.jp

ホームページアドレス <http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/kakushitsu/antai.html>

静岡県環境放射線監視センター

〒421-0411 牧之原市坂口3520-17 TEL.0548(29)1111 FAX.0548(29)0335

ホームページアドレス <http://www.hoshasen.pref.shizuoka.jp>

Shizuoka

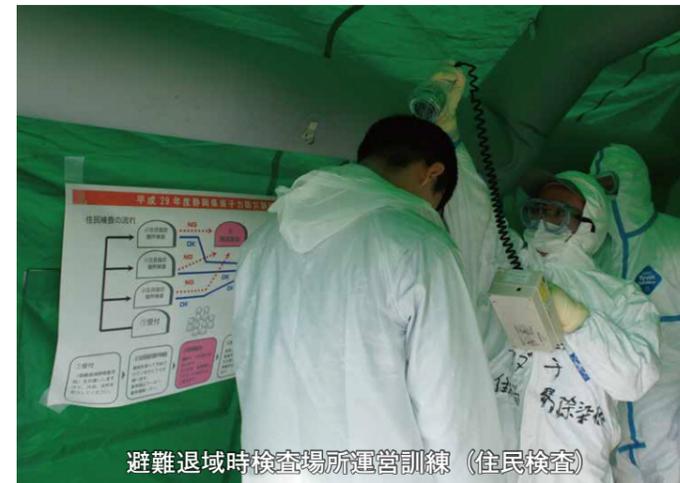
## 原子力だより No. 176



オフサイトセンター運営訓練 (機能班活動)



オフサイトセンター運営訓練 (テレビ会議)



避難退域時検査場所運営訓練 (住民検査)



避難退域時検査場所運営訓練 (車両除染)

▲ 2月15・16日に、原子力防災訓練を実施しました。オフサイトセンター(牧之原市坂口)の運営訓練や、パーキングエリアを避難退域時検査場所として住民検査や車両除染を行う実地訓練など、さまざまな訓練を行いました。

## 平成29年10月から12月の環境放射能の調査結果

静岡県原子力発電所環境安全協議会では、浜岡原子力発電所の周辺環境の安全を守るため行っている環境放射能調査の結果を、四半期ごとにとりまとめ、「原子力だより」でお知らせしています。

平成29年10月~12月の調査結果では、浜岡原子力発電所からの環境への影響は認められませんでした。

今回の調査結果では、東日本大震災に伴う東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故による人工放射性物質の影響が見られましたが、健康への影響は心配ないレベルでした。

(詳細は次ページ)

# 平成29年10月～12月の 浜岡原子力発電所周辺の環境放射能調査結果

浜岡原子力発電所からの環境への影響は認められませんでした。  
東日本大震災に伴う、東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故による人工放射性物質の影響が見られましたが、健康への影響は心配ないレベルでした。

## 空間の放射線の測定

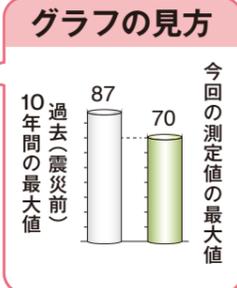
### ▶1時間当たりの放射線量(線量率)

単位：ナノグレイ/時

モニタリングステーション(14か所)において空間の放射線が1時間当たりどのくらいかを連続して測定しています。平成29年10月から12月で過去(震災前)10年間の最大値を超えた地点はありませんでした。



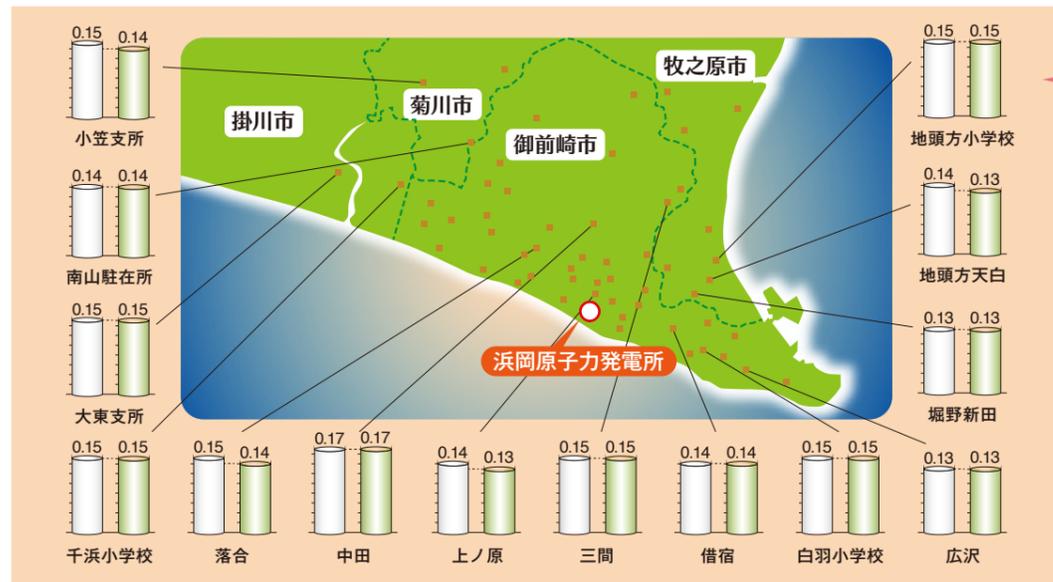
\*白羽小学校は平成29年5月22日から測定局舎移設工事のため欠測



### ▶3か月間の放射線量(積算線量)

単位：ミリグレイ/90日

57か所のモニタリングポイントにおいて、空間の放射線が平成29年10月から12月の3か月間(90日換算)でどのくらいになるかを測定しました。



### 放射能調査に用いる単位

- グレイ (Gy) …… 放射線のエネルギーが物質に吸収された量(吸収線量)の単位
- シーベルト (Sv) …… 吸収線量を基に人体への影響を考慮して算定した線量の単位
- ベクレル (Bq) …… 放射能の量を表す単位

- 《参考》ミリ (m) …… 1/1,000 千分の1
- マイクロ (μ) …… 1/1,000,000 百万分の1
- ナノ (n) …… 1/1,000,000,000 10億分の1

## 農産物などの放射能の測定

浮遊塵や農水産物などについて、放射能を測定しました。平成29年10月から12月の間に測定した試料の一部は、過去(震災前)10年間の最大値を上回りましたが、いずれも国の基準等を大きく下回るものでした。検出された放射能は、過去の核爆発実験などの影響によるものや東京電力(株)福島第一原子力発電所の影響によるものと推定しました。  
※測定した61試料のうち、8試料が過去(震災前)10年間の最大値を超過しました。

### ▶代表的な農産物などの放射性セシウム(放射能)の測定値の最大値



今回の「空間の放射線の測定」および「農産物などの放射能の測定」の結果から、人工放射性物質による年間被ばく量は、最大限に見積もっても**約0.02ミリシーベルト/年**と推計されます※。この値は、公衆の年間被ばく線量限度である1ミリシーベルト/年と比べて十分に低い値です。

※「環境放射線モニタリング指針」平成20年(原子力安全委員会)から引用する摂取量に基づき推計  
《参考》食品衛生法に基づく食品の放射性物質基準値…一般食品【100ベクレル/kg】・原乳【50ベクレル/kg】・飲料水【原乳10ベクレル/l】

### 《参考》日常生活と放射線

私たちは、日常生活の身近なところで自然や人工のさまざまな放射線を受けて暮らしています。これらの放射線の量に比べて、今回推計した年間被ばく量約0.02ミリシーベルト/年は、とても低い量であるとわかります。



Q 原子炉の廃止措置は、どのように行うのですか?

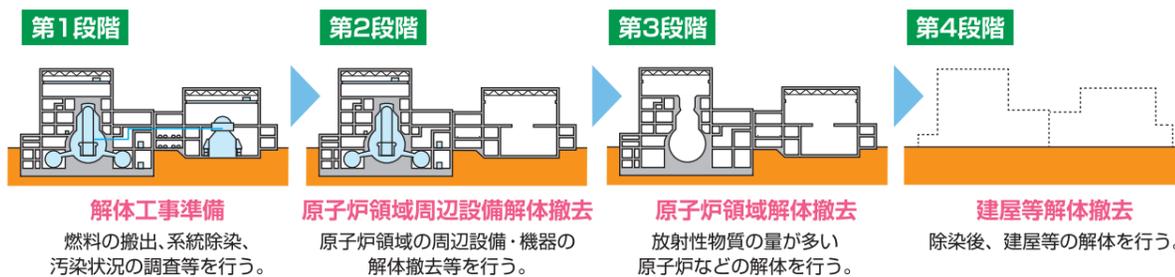


A 運転を終了した原子力発電所は、解体・撤去して、跡地を利用できるようにします。この作業を、原子力発電所の廃止措置といいます。廃止措置では、放射性物質が残る施設を解体するので、汚染の除去や飛散の防止など、安全対策を十分に取って丁寧に作業を行わなければなりません。そのため、一般の建物の解体よりも長い、30年程度の期間をかけて作業を行います。

現在、全国で9基の原子力発電所が廃止措置中です。浜岡原発の1、2号機の2基が2009年1月に運転を終了して廃止措置を開始しています。この廃止措置の一連の作業・措置は、①解体工事準備、②原子炉領域周辺設備解体撤去、③原子炉領域解体撤去、④建屋等解体撤去の4つの段階に分けられており、現在第2段階にあります。中部電力(株)は、廃止措置完了を2036年度に予定しています。

廃止措置では、大量の廃棄物が発生します。浜岡原発の1、2号機の廃止措置では約45万トンの廃棄物が発生すると推定されています。そのうち約2万トンが放射性廃棄物であり、その処分先の確保が課題となっています。

浜岡原発1,2号機の廃止措置の手順



浜岡原子力発電所の運転状況

前ページまでの環境放射能の測定を行った期間中(平成30年1月~3月)、浜岡原子力発電所の1号機及び2号機は廃止措置中であり、3号機、4号機及び5号機は運転停止中でした。

なお、平成30年7月23日現在、3号機、4号機及び5号機については施設定期検査及び地震・津波・重大事故対策等を実施しています。

「原子力だより」の内容についてご質問等がありましたら、下記までお寄せください。

静岡県原子力発電所環境安全協議会事務局  
静岡県危機管理部原子力安全対策課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL.054(221)2088 FAX.054(221)3685

E-mail antai@pref.shizuoka.lg.jp

ホームページアドレス: <http://www.pref.shizuoka.jp/bousai/kakushitsu/antai.html>

静岡県環境放射線監視センター

〒421-0411 牧之原市坂口3520-17 TEL.0548(29)1111 FAX.0548(29)0335

ホームページアドレス: <http://www.hoshasen.pref.shizuoka.jp>

原子力だより No. 177



1号機タービン建屋屋上にて廃止措置状況を視察する原子力規制委員会委員

1,2号機の共用排気筒につながる排気経路を閉じた板

新設の1号機 排気口

3月16日、田中原子力規制委員会委員長代理をはじめとする原子力規制委員会関係者が浜岡原子力発電所を訪れ、タービンの解体作業や、発生した廃棄物の保管状況など、1、2号機の廃止措置の状況を確認しました。

平成30年1月から3月の環境放射能の調査結果

静岡県原子力発電所環境安全協議会では、浜岡原子力発電所の周辺環境の安全を守るため行っている環境放射能調査の結果を、四半期ごとに取りまとめ、「原子力だより」でお知らせしています。

平成30年1月~3月の調査結果では、浜岡原子力発電所からの環境への影響は認められませんでした。

今回の調査結果では、東日本大震災に伴う東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故による人工放射性物質の影響が見られましたが、健康への影響は心配ないレベルでした。

(詳細は次ページ)

# 平成30年1月～3月の 浜岡原子力発電所周辺の環境放射能調査結果

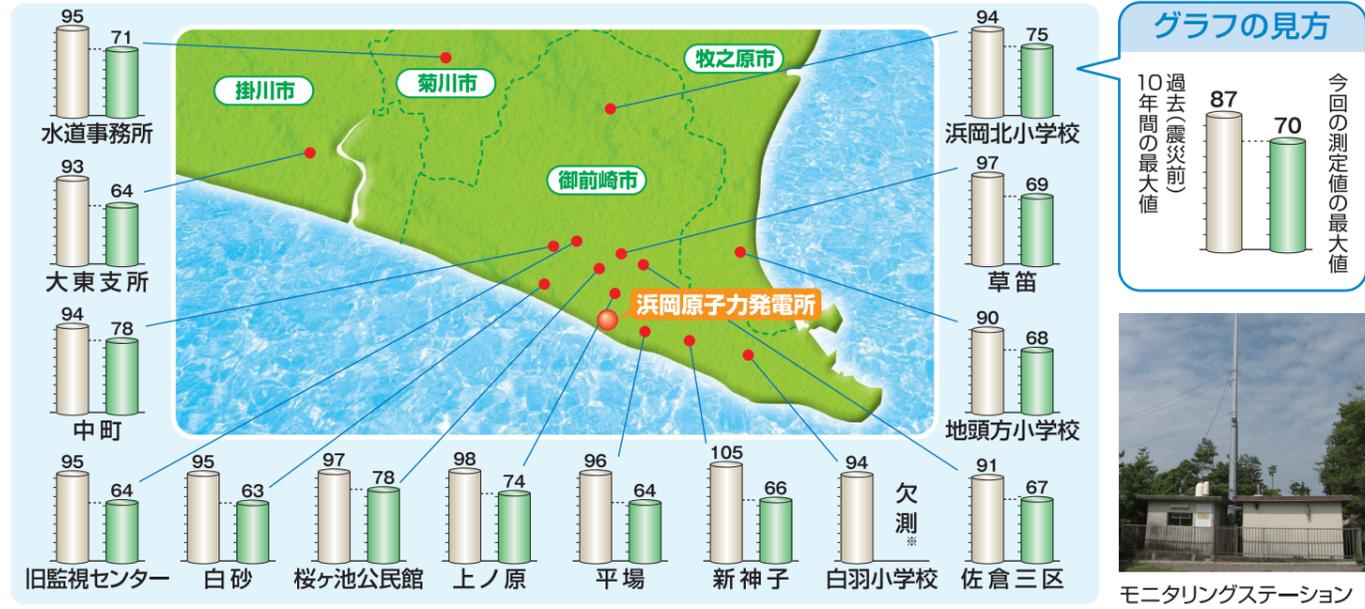
浜岡原子力発電所からの環境への影響は認められませんでした。  
東日本大震災に伴う、東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故による人工放射性物質の影響が見られましたが、健康への影響は心配ないレベルでした。

## 空間の放射線の測定

### ▶1時間当たりの放射線量(線量率)

単位：ナノグレイ/時

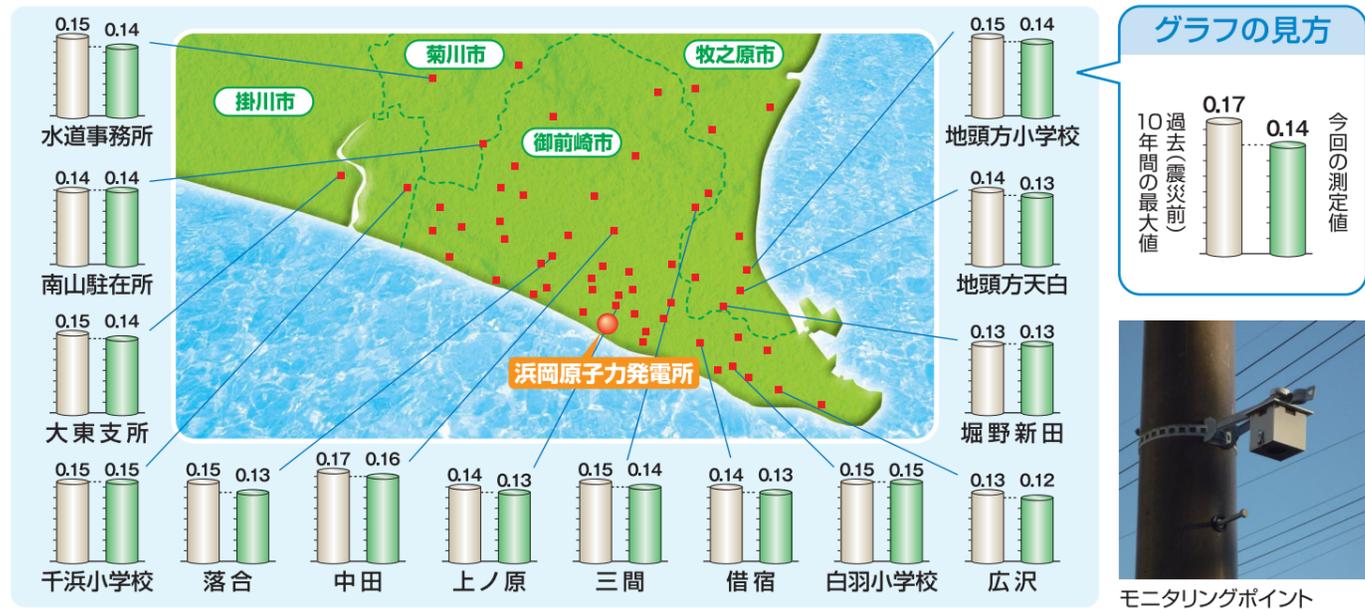
モニタリングステーション(14か所)において、空間の放射線が1時間当たりどのくらいかを連続して測定しています。平成30年1月から3月で過去(震災前)10年間の最大値を超えた地点はありませんでした。



### ▶3か月間の放射線量(積算線量)

単位：ミリグレイ/90日

57か所のモニタリングポイントにおいて、空間の放射線が平成30年1月から3月の3か月間(90日換算)でどのくらいになるかを測定しました。



### 放射能調査に用いる単位

- グレイ(Gy)……放射線のエネルギーが物質に吸収された量(吸収線量)の単位
- シーベルト(Sv)……吸収線量を基に人体への影響を考慮して算定した線量の単位
- ベクレル(Bq)……放射能の量を表す単位

- 《参考》ミリ(m)……1/1,000 千分の1  
 マイクロ(μ)……1/1,000,000 百万分の1  
 ナノ(n)……1/1,000,000,000 10億分の1

## 農産物などの放射能の測定

浮遊塵や農水産物などについて、放射能を測定しました。平成30年1月から3月の間に測定した試料の一部※は、過去(震災前)10年間の最大値を上回りましたが、いずれも国の基準等を大きく下回るものでした。検出された放射能は、過去の核爆発実験などの影響によるものや、東京電力(株)福島第一原子力発電所の影響によるものと推定しました。  
 ※測定した65試料のうち、6試料が過去(震災前)10年間の最大値を超過しました。

### ▶代表的な試料の放射性セシウム(放射能)の測定値の最大値



今回の「空間の放射線の測定」および「農産物などの放射能の測定」の結果から、人工放射性物質による年間被ばく量は、最大限に見積もっても**約0.02ミリシーベルト/年**と推計されます\*。この値は、公衆の年間被ばく線量限度である1ミリシーベルト/年と比べて十分に低い値です。

※「環境放射線モニタリング指針」平成20年(原子力安全委員会)から引用する摂取量に基づき推計  
 《参考》食品衛生法に基づく食品の放射性物質基準値…一般食品【100ベクレル/kg】・原乳【50ベクレル/kg】・飲料水【10ベクレル/ℓ】

### 《参考》日常生活と放射線

私たちは、日常生活の身近なところで自然や人工のさまざまな放射線を受けて暮らしています。これらの放射線の量に比べて、今回推計した年間被ばく量約0.02ミリシーベルト/年は、とても低い量であることが分かります。

#### 人工放射線の被ばくの例



#### 自然放射線の日本平均 約2.1ミリシーベルト/年

